

【西洋史学専攻】

<卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）>

西洋史学専攻では、西洋世界およびそこから強く影響を受けた地域の過去を学ぶことを通して、現代の「国際社会」の多くの側面を構成する「価値観」を理解するために十分な知識を獲得し、ひいては歴史学を通して現代社会の深層を見つめる知見と能力を得ることを到達目標としてカリキュラムを編成している。学則に定める単位を修得し卒業試験に合格した者は、上記の目標を達成したとみなし、学士（史学）の学位を授与する。